

平成25年台風24号洪水における吉野川本川サメウラ(早明浦ダム)の治水効果について

台風24号による10月7日1時から10月9日11時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で114mm、池田ダム上流域では89mmを記録しました。

この降雨による洪水に対し、早明浦ダムでは流水のほぼ全量を貯留し、下流の被害軽減に努めました。

- 吉野川本川において以下の貯留操作を行い下流の洪水による被害を軽減しました。

ダム名	早明浦ダム
最大流入量	918m ³ /s
最大流入時放流量	58m ³ /s
最大流入時調節量	860m ³ /s

もしダムが整備セイビされていなければ、早明浦ダム下流の本山橋モトヤマバシ (本山町) 地点で1.17m、さらに三好大橋ミヨシ オオハシ (三好市井川町) 地点で0.81m水位が上昇していたと想定されます。

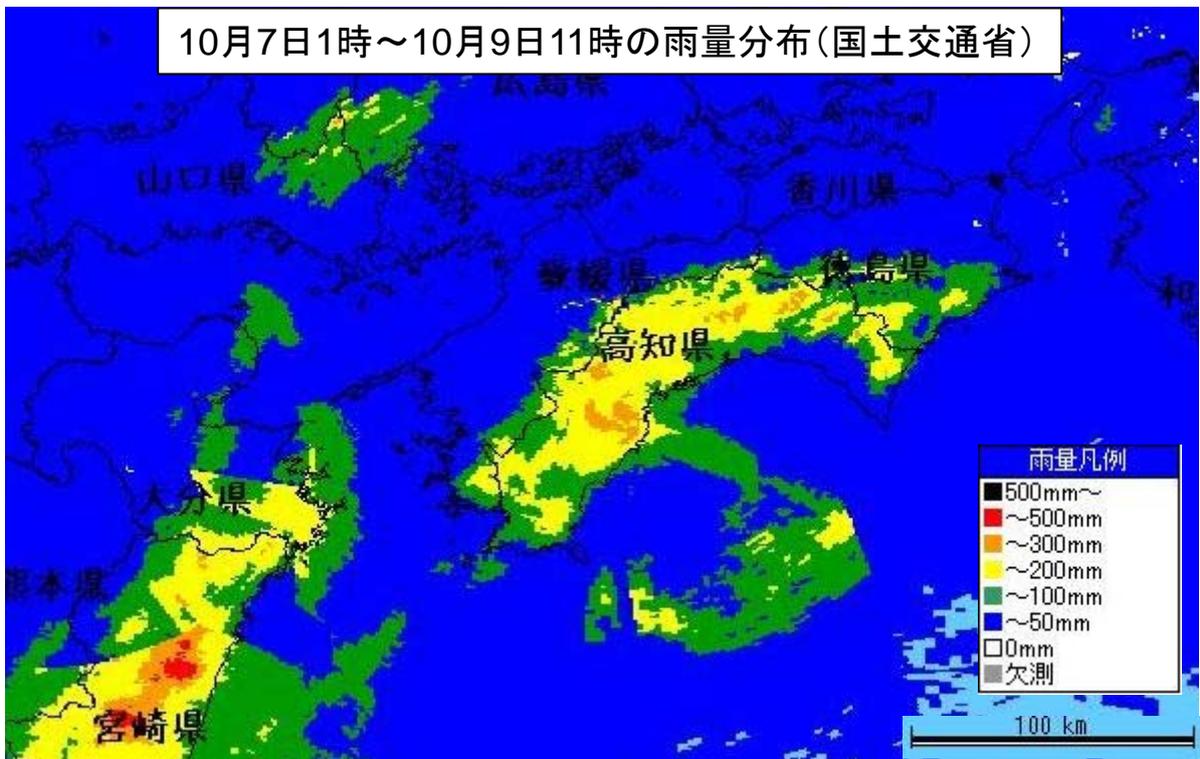
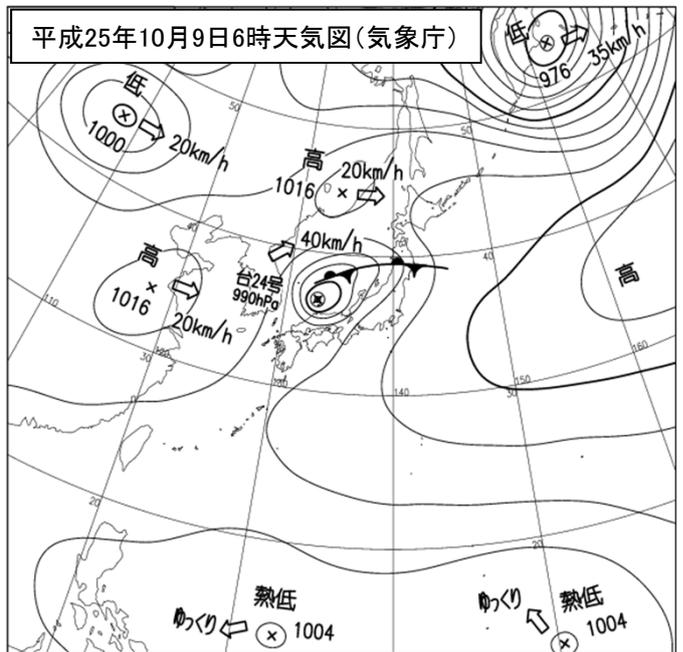
平成25年10月10日

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所

お問い合わせ先	
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所	
管理課長 <small>カサイ ヒロユキ</small> 笠井 博之 (内線331)	
(TEL) 0883-72-3000	
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所	
第一管理課長 <small>マツモリ ヒロシ</small> 松森 博 (内線331)	
(TEL) 0883-72-2050	

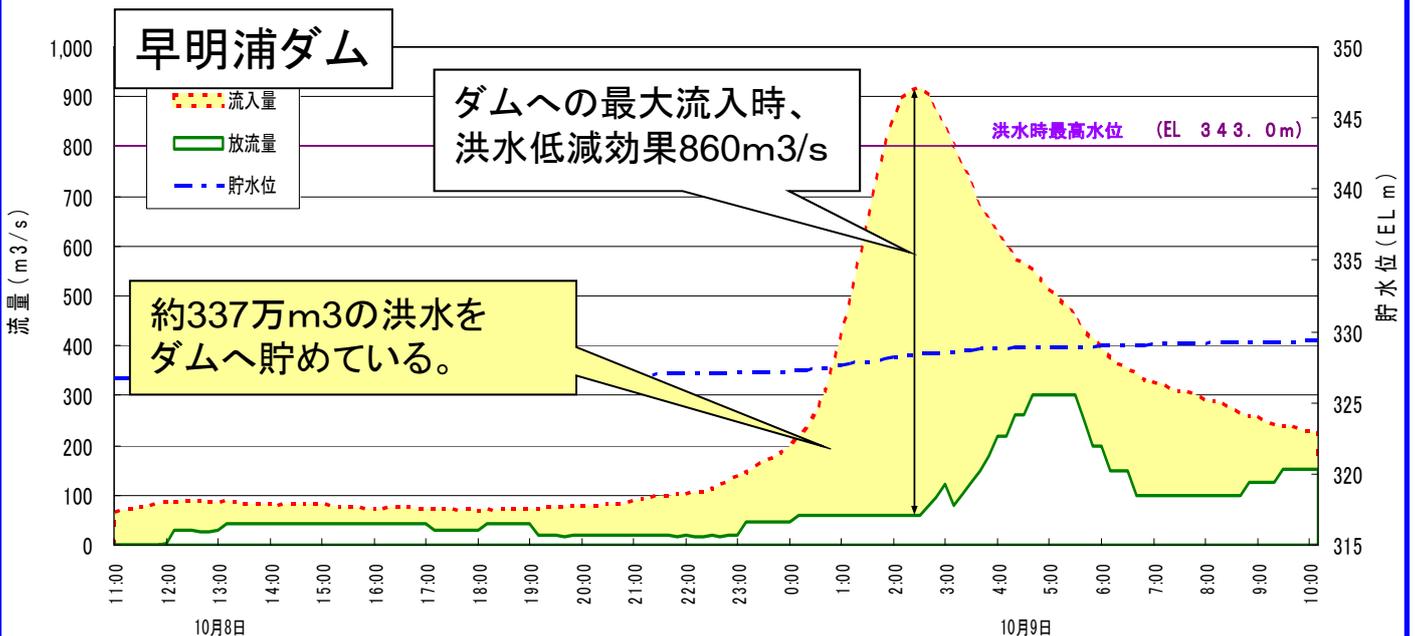
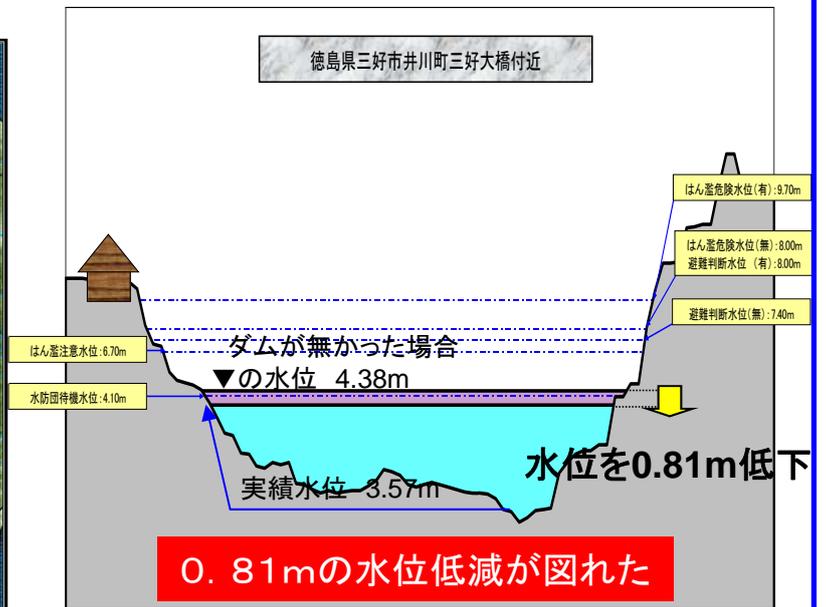
治水事業の効果 ～平成25年10月9日 台風24号による大雨における事例～

○台風24号により10月7日1時から10月9日11時までの流域平均総雨量は、早明浦ダム上流域で114mm、池田ダム上流域では89mmを記録しました。



ダムが効果を発揮(早明浦ダム①)

- 10月9日、台風24号に伴う降雨により、吉野川上流において大規模な出水が発生。
- 早明浦ダムによって下流河川の水位低減を図り、下流の池田地点では水位が0.81m低下したことにより、水防団待機水位以下の水位に抑えられた。



ダムが効果を発揮(早明浦ダム②)

- 10月9日、台風24号に伴う降雨により、早明浦ダム上流において大規模な出水が発生。
- 早明浦ダムによって下流河川の水位低減を図り、下流の本山橋では水位を1.17m低下させた。

